

## 卒園記念制作

卒園生が残してくれる卒園制作は、園の玄関や廊下、ホールに展示しています。これは、園と卒園生をつなぐものであり、伝統としてつながっているものでもあります。人と人をつなぐ「縁」も本当に不思議です。以前、カナダ在住の卒園生が帰国し園へ遊びにきました。そこへ、私の初めての教え子も訪ねてきました。その教え子の3人のお子様も、全員卒園生。1番上のお子様は海外留学に興味を持っていると話が弾み、新しいつながりができました。当園との出会いも、この不思議なご縁の1つかもしれません。このことを忘れず、「子ども達の幸せ」のために、毎日を過ごしていきたいと思います。



学校法人 城北幼稚園  
園長  
功刀 たつ美先生

山梨県



宝物の入手年：1933年頃～

このコーナーでは、園で大切にしている宝物や園長先生方の宝物をご紹介します。それぞれの宝物にまつわるエピソードは、心がほっと温まります。みなさんも身近な宝物を探してみてくださいはいかがでしょうか。

## 幼児サッカー大会



宝物の入手年：1989年

平成元年にたった4園から始まった「幼児サッカー大会」も、今では県内20チームが参加する大規模な大会に成長しました。当園の初優勝は5年目。保育士も子どもも大喜びで、大きな優勝旗を担いで保育園に帰ると「優勝おめでとう」と書かれたケーキが！ 1個のボールに込められた子ども達の思いが成就した瞬間でした。以後、優勝7回、準優勝3回、3位5回と、子ども達の活躍が刻印されたこの額は、私と子ども達、そして保護者の自慢でもあります。園長になって24年、私を園長として励まし、育ててくれたとも言えるこの大会は、私達を大きく成長させてくれる保育園の宝物です。



社会福祉法人 根っ子の会 長坂保育園  
園長  
川口 司先生

青森

# 私の園の宝物